

調査意見書

受理番号 107-125		学校 高等学校		教科 家庭（専門）	種目 保育基礎	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	6 口絵	右中	ショルダーバッグの中身は？ はさみ、付箋、ティッシュペーパー、 ペン、ばんそうこう、タオル、手作り 時計、カメさん人形、ビー玉	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「ビー玉」）	3-(3)	
2	8	資料1	結婚当時の予定子ども数と現実の子ど も数	不正確である。 （出典に照らして）	3-(1)	
3	30	資料5	乳幼児の運動機能の通過率	不正確である。 （出典）	3-(1)	
4	35	資料 4、資 料5	乳児の身長と体重の発育曲線 幼児の身長体重曲線（肥満度判定曲線 ）	不正確である。 （出典）	3-(1)	
5	36	資料7	乳幼児の身体発育値	不正確である。 （出典）	3-(1)	
6	48	左上	1歳～1歳3か月ごろ 1歳2～3か月未満	不正確である。 （出典に照らして）	3-(1)	
7	57	6 - 7	まわりの大人は、生活習慣を行う様子 を意識して子どもに見せたり、	生徒にとって理解し難い表現である。 （「生活習慣を行う」）	3-(3)	
8	74	資料2	子どもの衣服を選ぶ際の注意点 よく汗をかくので、汗を吸う素材を選 ぶ。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「よく汗をかくので、」）	3-(3)	
9	95	右中	●小学校入学前の外遊びの実施状況別 新体力テスト合計点（10歳）	不正確である。 （出典）	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-126		学校 高等学校		教科 家庭（専門）	種目 保育基礎	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	16	資料11	保育所・幼稚園・認定こども園などの利用者割合	生徒にとって理解し難い表現である。 (縦軸の意味するところ)	3-(3)	
2	21	左下	待機児童の状況	不正確である。 (出典)	3-(1)	
3	23	左下	①自己評価 ・実習態度(健康管理・あいさつや報告・服装・言葉づかい, 積極性など)	生徒にとって理解し難い表現である。 (「・」と「,」の意味するところ)	3-(3)	
4	24	右下	▶学生への就学資金支援…保育士養成施設に通う人に就学資金として月額5万円(最大120万円)を都道府県から借りることができる。	不正確である。 (「就学資金支援」、「就学資金」)	3-(1)	
5	36	下	胃の出口(幽門)が狭くなる病気(厚性幽門狭窄症)	不正確である。 (「厚性幽門狭窄症」)	3-(1)	
6	40	側注2	乳児の汗腺は成人とほぼ同じであるため, 単位面積あたりの汗腺の数が多く, 汗をかきやすいことも特徴である。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「汗をかきやすい」)	3-(3)	
7	42	資料31	愛着関係の形成段階 第一段階 生後8~12週	生徒にとって理解し難い表現である。 (「生後8~12週」)	3-(3)	
8	57	左下	地域の子育て世代包括支援センターなどを中心とし,	不正確である。 (「子育て世代包括支援センター」)	3-(1)	
9	76	資料7	移動時に使用する育児用品 自転車用チャイルドシート ・16歳以上の人6歳未満の子どもを専用座席に乗せて運転する時	不正確である。 (「6歳未満」)	3-(1)	
10	80	資料13	体重1kgあたりの必要エネルギー 注1) 身体活動レベルふつうで, 男女の平均値である。 注2) 体重は0~5歳まではこども家庭庁「乳幼児身体発育調査…による。	生徒にとって理解し難い図である。 (注と出典の関係)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-126		学校 高等学校		教科 家庭（専門）	種目 保育基礎	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
11	82	資料17	母乳と人工栄養の利点 人工栄養の利点 ・ダイオキシンや放射能など環境汚染物質の影響を受けない。	不正確である。 （「放射能」）	3-(1)	
12	92	4	子どもは新陳代謝が活発でたくさん汗をかいたため、	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「たくさん汗をかいた」）	3-(3)	
13	100	右下	のど突き防止対策を施した歯ブラシの例	不正確である。 （出典）	3-(1)	
14	107	上	下痢 原因は、ウイルス感染、細菌、寄生虫、食事などさまざまなものが考えられる。	生徒にとって理解し難い表現である。 （原因として）	3-(3)	
15	112	左下	年齢別に多い死亡事故の割合 年齢別の詳細順位1位～5位（平成29年～令和3年）	不正確である。 （出典）	3-(1)	
16	118	側注1	文部科学省「幼稚園施設整備指針」（平成30年3月改定）	不正確である。 （「改定」）	3-(1)	
17	130 - 131	全体	保育技術検定 子どもと遊べる簡単おもちゃづくり（全体）	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （保育技術検定の内容に照らして）	3-(3)	
18	154	資料13	社会的養護のための施設	相互に矛盾している。 （本文と矛盾）	3-(1)	
19	157	下囲み	子育てにやさしい街づくりをめざして「自治体の子育て支援制度に関する調査」	学習上必要な年次が示されていない。	2-(11)	
20	161	下	2章5 3章9 5章6 5章8	生徒にとって理解し難い表現である。 （解答として）	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

